

尼崎市教育委員会 7月定例会 議事録

1 開会及び閉会の日時

令和元年7月22日 午後4時16分～午後8時6分

2 出席委員及び欠席委員

出席委員等	教 育 長	松 本 眞
	教育長職務代理者	濱 田 英 世
	委 員	仲 島 正 教
	委 員	磯 田 雅 司
	委 員	徳 山 育 弘

3 出席した事務局職員等

教 育 次 長	白 畑 優
教 育 次 長	北 垣 裕 之
事 務 局 参 与	能 島 裕 介
管 理 部 長	梅 山 耕 一 郎
学 校 教 育 部 長	高 橋 利 浩
学 校 教 育 部 次 長	宮 原 久 弥
企 画 管 理 課 長	中 島 章 仁
学 校 教 育 課 総 括	大 森 康 充
学 校 教 育 課 指 導 主 事	松 田 賢
学 校 教 育 課 指 導 主 事	吉 本 圭 子

日程第1 議事録の承認

日程第2 議事

(1) 議案第51号 令和2年度使用尼崎市立学校教科用図書の採択について

午後4時16分、教育長は開会を宣した。

松本教育長 これより日程に入ります。日程第1の「議事録の承認」について、報告を求めます。  
中島 企画管理課長。

企画管理課長 6月定例会の議事録につきましては、先般ご送付いたしておりますとおりでございます。よろしく願いいたします。

松本教育長 報告は終わりました。報告内容に質疑はありませんか。

松本教育長 質疑がないようですので、これよりお諮りいたします。6月定例会の議事録を、報告のとおり承認することに異議ございませんか。

教育委員 異議なし

松本教育長 意義なしと認めます。よって議事録は、報告のとおり承認することにいたします。  
次に、日程第2「議事」の「議案第51号 令和2年度使用尼崎市立学校教科用図書  
の採択について」を議題とします。  
説明を求めます。高橋 学校教育部長。

学校教育部長 学校教育部長でございます。それでは、「令和2年度使用尼崎市立学校教科用図書  
の採択について」をご説明させていただきます。

5月の教育委員会で決定されました『教科用図書採択に関する基本方針』に基づき、  
義務教育諸学校用教科用図書につきましては、7月2日までの間に、各高等学校につき  
ましては、7月9日までの間に選定委員会が開かれ、令和2年度に使用する教科書に  
ついて調査・研究いたしました。お手元の資料は、選定委員会の審議を経て作成され  
た報告書並びに、申請書です。本日は、この資料に従ってご説明いたしますので、ご  
審議いただき、令和2年度に尼崎市立学校で使用する教科書を採択いただきますよう  
お願いいたします。まず、各高等学校の教科書について北川幼稚園・高校企画推進担  
当より説明いたします。

松本教育長 では、令和2年度尼崎市立高等学校及び特別支援学校高等部で使用する教科用図書  
についての説明を求めます。北川 幼稚園・高校企画推進担当課長。

幼稚園・高校企画推進担当課長 幼稚園・高校企画推進担当課長でございます。市立高等学校及び特別支援学校高等  
部使用の教科書について説明いたします。高等学校の場合は、高等学校ごとに選定委  
員会を設置し、教科書を選び、選んだ教科書について教育委員会に申請する形を取っ  
ております。

では、表紙をおめくりください。表紙裏面1ページに、『採択に関する基本方針』  
並びに、各校の教育課程をまとめております。また、2ページから19ページは、各  
校が申請した教科書を掲載しております。

各学校の選定委員会では、設定した『選定方針』に従い、教科書を調査し教育課程  
に適した教科書を選定しております。各校が申請した教科書のうち、特徴的なものを  
中心にご説明させていただきます。

2ページをご覧ください。尼崎高等学校が、申請している教科書の一覧です。上に  
『選定方針』。その下の一覧表は、学年ごと、教科・種目ごとに記載しております。  
一番右の欄「選定理由」のところに『〇印』がついているものは、教科書検定により  
教科書の内容が改訂されものや、昨年度から変更したものです。

尼崎高校では進学希望が多い実態を踏まえ、やや発展的な内容を含み、進学指導に  
適した内容の教科書を選定しています。また、普通科と体育科ではカリキュラムが異  
なるため、教科によっては、異なる教科書を選定しています。尼崎高等学校で選定し  
た教科書のうち、特徴的なものとして、1年で使用する理科の教科書をご紹介します。  
2ページの No. 9、10、11をご覧ください。No.9、数研出版の『科学と人間生  
活 暮らしの中のサイエンス』は1年体育科で使用し、No.10、11の「改訂 物理  
基礎」「改訂版生物基礎」は1年普通科で使用します。体育科においては、分かりや

すさと応用分野に進む生徒へも対応できること、普通科においては、基礎の定着から受験指導につながることなど、それぞれの特色に応じて選定されております。No.10については、今年度新たに選定されておりますが、他の教科書に比べて、写真等が豊富で、家庭学習等においても理解しやすいという理由で選定されています。以上で尼崎高校の説明を終わります。

続きまして6ページをお開きください。尼崎双星高等学校が、申請している教科書の一覧です。尼崎双星高校の最大の特徴は、普通科、商業学科、ものづくり機械科、電気情報科があることです。普通科だけではなく、商業学科、工業科があることで、それぞれの専門分野に適した教科書が必要であり、選定される教科書も多数になっております。

では、普通科で選定した教科書のうち、特徴的なものとして、1年で使用する理科の教科書についてご説明いたします。6ページのNo.5、7をご覧ください。No.5は、東京書籍の「改訂 新編物理基礎」です。この教科書は、日常生活の事象を参考にして法則性を理解させることや、単元毎に興味を喚起するよう表題を疑問形にするなど、学習がしやすい工夫がされています。また、No.7の第1学習社の「高等学校 改訂 新生物基礎」は、興味深い話題を多数取り上げ、日常生活に関連する話題を用い、動機付け優れております。生徒の興味・関心・意欲・適性・能力等を考慮した選定がおこなわれています。1年生は理系・文系に分かれていないので、生徒の興味をひきやすい内容のものを選定しています。

続いて専門学科の教科書を説明いたします。7ページをご覧ください。No.16と22の『工業技術基礎』は、ものづくり機械科と電気情報科の1年生が使用します。この教科書は、「工業全般に関わる基礎的な内容が見やすく書かれており、基礎実習導入の興味・意識づけに適しています。8ページ一番上、No.26をご覧ください。実教出版『電力技術1 新訂版』は、電気情報科の生徒が3年間使用します。電気エネルギーを供給する視点から記述されており、電気情報科の生徒の進路とつながった指導ができる教科書です。つづいて、No.27をご覧ください。商業科の1年生が使用する教科書です。「ビジネス基礎」は、「専門用語の意味が正確にわかりやすく、高校生に理解しやすい文章となっています。文章を中心に構成され、挿絵や図解、グラフなどが明確に区分され、内容が把握しやすいことから、選定されています。以上で尼崎双星高校の説明を終わります。

続きまして15ページをお開きください。琴ノ浦高等学校が、申請している教科書の一覧です。定時制の琴ノ浦高校の学習におきましては、「基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る」ことに重点を置き、教科書も「わかりやすさ」に重点を置いて選んでおります。15ページのNo.1、2、3をご覧ください。国語の教科書で、それぞれ1、2、3年生が使用するものです。国語の学習として、1年生では国語総合として取り組みやすい、No.1の大修館書店「新編 国語総合 改訂版」を使用し学習をすすめ、2年生では、No.2の教育出版「国語表現 改訂版」を用い、分かりやすく表現の方法を学びます。そして最終学年では、No.3の学習に際して選択の幅の広い、東京書籍の「新編現代文B」を使用します。1年から3年を通じて、取り組みやすい内容から入り、実践課題等で表現を身につけ、最終的に選択の幅が広い教科書を用い、系統立てた指導ができる選定となっています。以上で琴ノ浦高校の説明を終わります。

最後に、あまよう特別支援学校高等部の教科書について説明いたします。18ページをお開けください。あまよう特別支援学校高等部では、他の高等学校と同様に「検定教科書」を使用するものの、「年々重度・重複障害を有する生徒が増加する傾向にある」ことから、生徒一人一人の特性に応じた教科書として、「一般図書」も選定しております。令和2年度は、検定教科書を使用する生徒がいないため該当者なしとなっています。19ページのNo.6の、東洋館出版社が発行している『くらしに役立つ国語』は、「電話をかける」「手紙を書く」など暮らしの中の身近な国語に関する課題がテーマごとに分かれていて、生徒の実態に合わせて使用でき、実際の生活の場面で役立てられることから、教科書として有効です。以上で高等学校用の教科書として選定されたものについての説明を終わります。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

松本教育長 説明がありましたが、高等学校用の教科用図書についていかがでしょうか。

濱田委員 各学校の特徴や進学状況、基礎学力の観点でそれぞれ選ばれているので適切だと思う。

松本教育長 他に質疑はございませんか。質疑がないようですので、高等学校用の教科用図書については報告のとおり採択いたします。次に、義務教育諸学校の教科書について説明を求めます。高橋学校教育部長。

学校教育部長 学校教育部長でございます。資料は、「令和2年度使用尼崎市立義務教育諸学校教科用図書の採択に係る資料」をご用意ください。表紙にありますように、1ページに「基本方針」2ページに、「平成31年度使用教科用図書一覧表（小学校・中学校）」、3～18ページに、小学校の各教科用図書、20～34ページに、特別支援学級、あまよう特別支援学校小学部・中学部において使用される「一般図書」、42ページに中学校「特別の教科 道徳」以外の教科用図書を載せております。では、教科毎にご説明いたします。

松本教育長 最初に、小学校「国語」について、説明を求めます。高橋学校教育部長。

学校教育部長 学校教育部長でございます。それでは、発行者順に説明いたします。5年生の教科書をご覧ください。

東京書籍です。1年生から4年生は上下巻、5,6年は1冊になっています。各教材とも、「つかむ→取り組む→ふり返る」の3ステップで構成されています。オリンピック・パラリンピックに関する内容が3,5年生に載っています。他者と比較すると、高学年に、随筆、ノンフィクション教材が多くなっています。

学校図書です。全学年、上下巻になっています。各教材に「学習のてびき」が示されており、授業の見通しが立てやすくなっています。他者と比較すると、高学年に、随筆、ノンフィクション教材が多くなっています。

教育出版です。全学年、上下巻になっています。各単元の扉に「読みの視点」が示

されており、児童が視点に沿って、読んだり考えたりできるようになっています。オリンピック・パラリンピックに関する内容が3年生、5年生に載っています。

光村図書出版です。1年生から4年生は上下巻、5,6年は1冊になっています。手引きのページは、上段・下段に分かれて書かれています。上段は、読みのヒントが、下段は、課題に取り組むための着眼点や、考え方のヒントが示されています。

説明は以上です。小学校「国語」の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科用図書の採択をお願いいたします。

松本教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

磯田委員 各領域の分量はどうなっていますか。

学校教育部長 6学年合わせたページ数を報告いたします。「読むこと」領域において、最も分量が多いのは、教育出版の804ページ。「書くこと」領域において、最も分量が多いのは、学校図書の194ページ。「話す・聞く」領域において、いちばん分量が多いのは、東京書籍の155ページと、各者の特徴がありました。

濱田委員 光村図書出版には説明文教材が多いように思えたが、各者の文学教材と説明文教材の数はどうか。

学校教育部長 文学教材は、少ない順に、教育出版と光村図書出版が28、学校図書が29、東京書籍が30と、各者ほぼ同じ数でした。一方、説明文教材は、少ない順に、教育出版が24、東京書籍が25、学校図書が31、光村図書出版が34と、光村図書出版が最も多かったです。

濱田委員 なぜ、光村図書出版の説明文教材は、他者と比べて多くなっているのか。

学校教育部長 光村図書出版5年生46ページをご覧ください。光村図書出版の説明文教材には、プレ教材として見開き2ページの短い説明文があるのが特徴です。プレ教材で、文章の構成や要旨をつかみ、その後、プレ教材で身につけた読みの視点を、本教材で発揮する流れになっています。光村図書出版は、読みの視点をしっかりと身につけ、自分で読む力を獲得していく教科書として適していると言えます。

徳山委員 全ての発行者に載っている共通教材には、どのようなものがあるか。

学校教育部長 全ての発行者に載っている教材は、1年生の「おおきなかぶ」、3年生の「モチモチの木」、4年生の「ごんぎつね」、5年生の「大造じいさんとガン」の4作品です。

徳山委員 共通教材について、表記や内容について違いはあるか。

学校教育部長 「大造じいさんとガン」は、冒頭に前書きがある発行者と、ない発行者がございま

す。前書きがあるのは、光村図書出版、東京書籍。前書きがないのは、教育出版、学校図書です。光村図書出版 5 年の 220 ページをご覧ください。こちらは、前書きのあるものです。作者の椋鳩十さんが、72 歳の大造じいさんから、いろりを囲んで狩りの話を聞いている様子が伝わってきます。続いて、教育出版 5 年の 86 ページをご覧ください。こちらは、前書きがなく、すぐにお話が始まるパターンになっております。また、光村図書出版は敬体で書かれた文章、教育出版は常体で書かれた文章になっています。

濱田委員            その他の違いは。

学校教育部長      光村図書出版の 236 ページと教育出版の 100 ページをご覧ください。大造じいさんの挿絵があります。大造じいさんの挿絵を比べてみると、年齢に違いがあるようにも見えます。光村図書出版は、前書きに「今から 35,6 年も前」という言葉があり、現在 72 歳の大造じいさんが若かったころの話として描かれています。どちらがよいというわけではありませんが、光村図書出版、東京書籍は、前書きのある文学教材として学習することが可能です。

松本教育長            QR コードを使用することはあるのか。

大森総括            小学校においては 50 インチのテレビはあるが、モバイルデバイスがありませんので実際には映せません。

松本教育長            現在、各学校にタブレット端末を整備していきたいと考えているので、これらが整えば、活用の余地がある。

濱田委員            本市の子ども達は、自分の言葉で説明することに課題があります。本市の子ども達が言葉の力や説明する力を身につけるために、どのような学びが必要でしょうか。

学校教育部長      あまっ子ステップ・アップ調査の結果から、読書をする割合について A 層と D 層に大きな差がありました。低位の児童は、本を読む量が少ないため、言葉の獲得量も少ないことが予想されます。そういう意味では、241 ページの巻末資料などを使って、言葉や表現力を高めることは有効な手立てと言えます。光村図書出版の巻末の付録は、内容・ページ数ともに充実しており、表現力を高めたり語彙を増やしたりする手立てとして活用できます。

仲島委員            光村図書出版で思うことは、上下巻に分かれておらず教科書が重くなっていること、また来年のオリンピック・パラリンピックのことが書かれていないことが気になるが、やはり他と比べて巻末の付録が充実しており、尼崎市の子どもたちの学びに相応しいものだと思う。

松本教育長            他に質疑はございませんか。

松本教育長 質疑がないようですので、それでは、小学校「国語」の教科用図書について、採択します。これまでの審議を踏まえ、小学校の「国語」の教科用図書として、光村図書出版を採択することよろしいでしょうか。

教育委員 異議なし

松本教育長 異議なしと認めます。よって、小学校「国語」の教科用図書について、光村図書出版を採択します。続いて、「書写」について、説明を求めます。高橋学校教育部長。

学校教育部長 学校教育部長でございます。それでは、発行者順に説明いたします。1年生の教科書をご覧ください。

東京書籍です。書写のカギと名付けられた、文字を美しく書くための観点が記されています。5者の中でいちばんサイズが大きく、3年生以上は毛筆の際、置き場所に困らないかが心配です。

学校図書です。「確かめて書く→考えて書く→生かして書く→ふり返り」という学習の流れが視覚化されています。見本の字が小さく、児童にとってポイントが分かりにくい可能性があります。

教育出版です。書き順や鉛筆の方向など、丁寧に示されています。その一方、1ページあたりの情報が多く、雑然としており、やや見にくい印象があります。

光村出版です。見本と練習の文字のバランスがよく、すっきりとしたレイアウトになっています。しかし、書き込み量が少なく、なぞり練習しかありません。

日本文教出版です。お手本の文字が大きく、すっきりとしたレイアウトになっています。なぞり練習、マスでの練習の両方ができます。説明は以上です。小学校「書写」の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科用図書の採択をお願いいたします。

松本教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

磯田委員 手本として見やすい教科書はどのようなものか。

学校教育部長 見本としての字の美しさはもちろん、見本と朱書きの注意点を見開きで見られるものの方が、児童も見やすいと考えました。各者の右払い・左払いのページをご覧ください。見開きにはなっているのですが、手本の下に朱書きがあり、視点が定まらない印象があります。学校図書12,13ページをご覧ください。見開きにはなっているのですが、朱書きの字が細く、弱い印象を受けます。教育出版17ページをご覧ください。3ページに渡って、払いの説明をしています。丁寧な説明なのですが、見やすさの点からいうと、見開きではないことが残念です。光村図書出版21ページをご覧ください。光村図書出版も3ページに渡って、払いの説明をしています。日本文教出版18,19ページをご覧ください。見開き且つ朱書きのレイアウトもすっきりしています。朱書きの上に筆のマークがあり、その

筆マークの大きさで力の入れ具合が分かるようになっており、他者の視覚支援より分かりやすいと思われます。

濱田委員 毛筆指導の特徴などはどうか。

学校教育部長 3年生の太筆の練習回数を比較しました。最も少ないのは、学校図書の6回、続いて、東京書籍、教育出版は7回、光村図書出版は8回、日本文教出版は9回と、日本文教出版が最も多くなっていました。日本文教出版は、他者では加えていない反りの練習があることで回数が多くなっています。

仲島委員 東京書籍と日本文教出版の中身はだいたい同じように思われるが、東京書籍の方が大きいので、使用するなら日本文教出版の方が良いように思える。

磯田委員 文字のかたちに関する指導について、いかがか。

学校教育部長 選定委員会から、本市に適していると報告のあった1年生の東京書籍と日本文教出版をご覧ください。東京書籍38,39ページ、日本文教出版17ページをご覧ください。東京書籍は、たてなが、よこなが、たてよこ同じ、の3つのパターンを示しています。ひらがな・カタカナ・漢字ともに共通のパターンです。一方、日本文教出版は、たてなが、よこなが、たてよこ同じ、さんかく、の4つのパターンを示しています。漢字についても同じ4つのパターンで示しています。日本文教出版は、練習マスにも、しかく・さんかくの色があり、よりかたちを意識した練習ができるようになっており、視覚支援として有効です。

仲島委員 漢字の指導の配列は、一般的にはひらがな、カタカナ、漢字の順に習得すると思われがちだが、日本文教出版のみ、ひらがな、漢字、カタカナの順になっており、よく考えられていると思う。ひらがなと漢字はよく似ていて、連関している。

松本教育長 他に質疑はございませんか。

松本教育長 質疑がないようですので、それでは、小学校「書写」の教科用図書について、採択します。これまでの審議を踏まえ、小学校の「書写」の教科用図書として、日本文教出版を採択することよろしいでしょうか。

教育委員 異議なし

松本教育長 異議なしと認めます。よって、小学校「書写」の教科用図書について、日本文教出版を採択します。続いて、「社会」について、説明を求めます。高橋学校教育部長。

学校教育部長 学校教育部長でございます。それでは、表の発行者番号順に説明いたします。比較しやすいように、各者3年生と6年生上の教科書を中心に説明します。

東京書籍をご覧下さい。他の発行者と比べると、つかむ、調べる、まとめる、いかす、との順で、学習内容がしっかりと分類して明記され、学習活動ごとの色も統一されており、学習活動やプロセスが分かりやすくなっていることが一番の特徴です。新学習指導要領で重視される、「位置や空間の広がり」「時間や時期の経過」「事象の人々の相互関係」が、ドラえもんのイラストでわかりやすく端的な表現で提示されており、児童が学習のつながりを意識しやすくなっています。一方では、巻末の「まとめる」のページは、直接書き込めますが、項目が多く、児童の理解によって差が生じる可能性が考えられます。

教育出版をご覧下さい。単元の「まとめる」のページは、資料や表に直接書き込む形で配置されており、他の発行者のページと比較して端的にまとめられていることから、単元の振り返りに有効に活用できるよう工夫されています。一方では、つかむ、調べる、まとめる、つなげるの順で学習の進め方が示されており、各ページに「この時間の問い」が書かれていますが、どの学びの段階にあたるのかが少しわかりにくいです。

日本文教出版をご覧下さい。複数の登場人物が気付きやまとめをつぶやきながら、学び手に気付きや考える視点を与える構成になっており、児童が学習を進める手助けになるよう工夫されていることが特徴です。見方・考え方コーナーを設け、「空間」「時間」「関係」についてアドバイスが随所にされており、社会科として大切な見方や考え方を養う手立てとしています。単元ごとのまとめを、他の発行者が直接教科書に書き込んで行うのに対して、「日本文教出版」は、学習したことのまとめノートの例示をすることで、児童が振り返りをできるような手立てとしていることが特徴的です。一方では、各ページに登場する人物の疑問を解決する流れで構成されていますが、単元の学習活動との関わりがわかりにくくなっています。また、見方・考え方コーナーの表現が少し難しく、児童の理解度によって差が生じるおそれがあります。説明は以上です。小学校「社会」の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科用図書の採択をお願いいたします。

松本教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

濱田委員 尼崎市の写真が掲載されている教科書はあるか。

学校教育部長 「東京書籍」には、6年生の政治・国際編「わたしたちのくらしと日本国憲法」の単元で、尼崎市の取り組みが掲載されております。また、「教育出版」の4年生の「ごみはどこへ」の単元で、あまがさきエコクラブの活動が取り上げられており、児童にとって身近な事として捉えられますので、興味・関心が高まると思われま。

仲島委員 地元が出ていると子どもたちには身近に感じやすく、理解しやすくなる。日本文教出版は重すぎる。また、発行者には教科書の大きさを統一していただきたい。

松本教育長 選択学習の内容はどうか。

学校教育部長 各学年で選択学習の単元がありますので、各発行者：5年生の教科書の目次をご覧ください。東京書籍は上をお願いします。教育出版と日本文教出版は、選択単元が多くなっているのに対して、東京書籍は少なくなっております。教育出版と日本文教出版は選択できる単元が多い分、授業者の進め方によって多様な分野の学習ができるというメリットがある反面、扱う単元にばらつきが生じることや学習しきれない単元が多く生じることが考えられます。その観点からすると、選択単元が精選されている東京書籍は、学習を進めやすいという意見がございました。

濱田委員 選択学習の幅が広いと先生によるムラも多くなる可能性があるのでは、ブレがなく学習のポイントが明確な教科書の方がよいと思う。

仲島委員 東京書籍の歴史表はコンパクトで見やすい。

松本教育長 他に質疑はございませんか。

松本教育長 質疑がないようですので、それでは、小学校「社会」の教科用図書について、採択します。これまでの審議を踏まえ、小学校の「社会」の教科用図書として、東京書籍を採択することよろしいでしょうか。

教育委員 異議なし

松本教育長 異議なしと認めます。よって、小学校「社会」の教科用図書について、東京書籍を採択します。続いて、「地図」について、説明を求めます。高橋学校教育部長。

学校教育部長 学校教育部長でございます。それでは、表の発行者番号順に説明いたします。地図帳は、現行は4年生から使用していますが、来年度からは3年生からの使用となります。

東京書籍をご覧ください。各ページで、登場人物が学習課題や視点をつぶやいており、児童の興味・関心をひきやすくなっています。一方、等高線の色分けの間隔や地名等の情報が詳しく記載されている分、帝国書院に比べると、少し雑然とした印象があり、逆に読み取りにくいような印象を受けます。

帝国書院をご覧ください。各ページに「地図マスターへの道」という小見出しで、児童の理解度や興味・関心に応じたレベル別の学習課題を提示しており、地図や社会問題等に目を向けられるようになっていきます。等高線の間隔を、他の発行者に比べて少し大きくとることで、土地の高低を視覚的に立体的に捉えやすくなっています。説明は以上です。小学校「地図」の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科用図書の採択をお願いいたします。

松本教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

濱田委員 3年生から地図帳を使用することとなるが、地図に興味や関心を持つための工夫や配

慮はそれぞれの出版者でされているのか。

学校教育部長 帝国書院は、地図帳の使い方について10ページ分を割いて丁寧な説明がされており、それぞれのページの小見出しも2つまでとするなど、情報量を少なくすることで、3年生から地図帳を抵抗なく使用するための配慮がされています。一方、東京書籍は、地図帳の使い方について見開きで解説していますが、この見開きの中に7つの小見出しが含まれており、3年生から地図を活用するとなると情報量が多く少し難しいのではないかという懸念があります。

松本教育長 領土問題をどこで取り扱っているのか。

学校教育部長 領土問題について、東京書籍では、15ページに北方領土のみ記載をしており、尖閣諸島、竹島については、他のページに記載されています。一方、帝国書院は、29、30ページの見開き2ページで必要最低限の内容を記載しており、まとめて理解させることができます。

仲島委員 子どもたちは地図が好きなので、何かあるごとに地図を開いて見てみようとするので、シンプルで見やすい方が良いと思う。そういう意味では東京図書は少し内容が多すぎて逆に学習しにくくなっている。帝国書院の47ページに京阪神の地図があり、尼崎の大物が載っていて、尼崎の子どもは喜んで、興味をもって学習すると思う。このような小さなことが重要である。

松本教育長 他に質疑はございませんか。

松本教育長 質疑がないようですので、それでは、小学校「地図」の教科用図書について、採択します。これまでの審議を踏まえ、小学校の「地図」の教科用図書として、帝国書院を採択することによろしいでしょうか。

教育委員 異議なし

松本教育長 異議なしと認めます。よって、小学校「地図」の教科用図書について、帝国書院を採択します。続いて、「算数」について、説明を求めます。高橋学校教育部長。

学校教育部長 学校教育部長でございます。それでは、発行者順に説明いたします。5年生の教科書をご覧ください。

東京書籍です。すべての大問に、めあてとまとめが明示されており、子ども達にとって、学びのゴールが分かる構成になっています。

大日本図書です。数学的なものの見方・考え方を「ひらめきアイテム」と名付けたりして、視覚的に児童に寄り添っている教科書と言えます。しかし、補充問題、発展問題の分量が6者の中で最も少なく、学習内容の十分な定着が図れるかどうか不安を感じます。

学校図書です。1年生から6年生まで、すべての学年に「プログラミングにちょうせん！」という単元があり、プログラミング的思考に関する内容があります。単元末の練習問題は充実しているのですが、毎時間の練習問題が少なく、スモールステップでの定着には工夫が必要です。

教育出版です。数学的なものの見方・考え方を「算数のミカタ」と名付け、各所や巻末に掲載しており、過去の学習と関連づけて学習することができます。

啓林館です。すべての大問にめあてが記載されており、子ども達にとって、学習する内容が分かりやすくなっています。247ページからの巻末には、前学年の復習、練習問題、発展問題があり、補充的な学習に関するページが6者の中で最も多くなっています。

日本文教出版です。めあてとまとめの記載がなく、問題解決型の学習過程と言えます。しかし、経験の浅い教員にとっては、本時のめあてや学習活動が分からず、指導に悩む可能性があります。説明は以上です。小学校「算数」の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科用図書の採択をお願いいたします。

松本教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

徳山委員 難しいことをわかりやすく教えるための特徴はありましたか。

学校教育課総括 特徴的な部分にしぼりご説明いたしますが、東京書籍1年生の下の48ページと啓林館1年生の80ページを見比べますと、東京書籍の方はポイントがわかりにくく、時系列もわかりにくくなっており、一方啓林館の方はレイアウトがすっきりしていてポイントが読み取りやすくなっております。

濱田委員 あまっ子ステップ・アップ調査の結果も踏まえて、尼崎の子どもの力から見るとどうか。

学校教育部長 昨年度実施した、あまっ子ステップ・アップ調査の結果において、1年生のD層の割合が高いことが課題であった。基礎学力の保証は、本市の学力向上における大きな柱の一つであり、低学年から基礎基本の徹底を図ることが重要だと認識しております。東京書籍の1年生は、唯一のA4版で、ペタンと開くので、ブロックを置いたり、鉛筆で書き込んだりしやすくなっています。また、東京書籍は1から5までの数を学習すると、13ページのように、5の分解を学習してから、6以降の数字とその分解について学習します。数の概念を丁寧に学習することで、初期のつまずきが軽減されると思われます。東京書籍以外は、1から10の数を一気に学習する流れになっています。

仲島委員 高学年で学習する「割合」で比較的につまずきやすいが、そのあたりの対策はどうか。

学校教育課総括 東京書籍の5年下68ページからご覧ください。東京書籍をはじめとする5者は、割合、百分率、比べられる量、もとにする量という順で学習の流れをとっています。割

合の1を基準とした数直線を用いて比べられる量と、もとにする量を図式化し、必要な数字を割り出します。割合の1を基準とすることは、この学習ではとても大事なことなのですが、子ども達は何を求めるのか、何を何で割るのか、何を何でかけるのか混乱します。頭の中に図がイメージできていないことが原因だと考えられます。啓林館 173 ページからご覧ください。啓林館は、唯一、割合、比べられる量、もとにする量、百分率という順の流れになっています。割合の1を基準とした数直線の考え方は用いているのですが、常に何倍という図を併せて示しており、全て何倍で考えることで子ども達の混乱は、軽減すると思われます。また、割合の求め方が定着した後に百分率を学習するので、その点も児童の混乱は少なくなると考えます。様々な図を用いて思考することも大切ですが、何倍という同じフレームを用いて思考できるようになるというのが啓林館のよさでもあると思います。

仲島委員                    その観点は非常に重要である。ただ、重いので上下巻にしたほうがよい。

濱田委員                    練習問題の量はいかがか。

学校教育部長              6学年合わせた補充的な学習内容の分量について、最も少なかったのが、大日本図書 284 ページ、次いで、東京書籍 308 ページ、日本文教出版 316 ページ、教育出版 319 ページ、学校図書 333 ページ、啓林館 452 ページと、啓林館の分量が最も多かったです。練習問題は、授業中だけでなく放課後学習や家庭学習の課題としても活用できます。あまっ子ステップ・アップ調査から、家庭学習にも課題が見られましたので、本市の実態としては、問題量が充実している教科書がよいと考えます。

松本教育長                    啓林館は問題数も多く、基礎学力向上に向けた本市の取組みにもあっている。  
他に質疑はございませんか。

松本教育長                    質疑がないようですので、それでは、小学校「算数」の教科用図書について、採択  
します。これまでの審議を踏まえ、小学校の「算数」の教科用図書として、啓林館を  
採択することよろしいでしょうか。

教育委員                    異議なし

松本教育長                    異議なしと認めます。よって、小学校「算数」の教科用図書について、啓林館を採  
択します。続いて、「理科」について、説明を求めます。高橋学校教育部長。

学校教育部長              学校教育部長でございます。それでは、発行者順に説明いたします。5年生の教科書  
をご覧ください。

東京書籍です。「理科のミカタ」が各所にあり、理科のものの見方・考え方の視点を養うことができます。一方、単元の導入ページに「レッツスタート」というページがあり、疑問から結果まで見通せてしまうため、使いにくいと感じることがあります。4年生の教科書には、本市小学校の桜の写真が掲載されています。

大日本図書です。「サイエンスワールド」や「りかのたまてばこ」など、児童の興味関心を高めるコラムが充実しています。

学校図書です。実験にイラストが多く使われており、手順が良くわかるようになっています。しかし、実験と結果が見開きになっているページがあり、結果がすぐにわかってしまうことから、児童の課題意識や関心意欲の低下が懸念されます。

教育出版です。計画のページでは、登場人物が吹き出しで話し合っており、それらを手がかりに児童自身が実験計画を立てられるようになっています。フォントの種類や文字のサイズにばらつきがあり、見にくい印象があります。

啓林館です。「メダカのたんじょう」は、唯一、2単元目に配列されており、学習時期も他者より早くなっています。そのため、尼崎市の気候上、最も適した学習時期になっています。また、「台風と気象情報」についても、唯一、7月中旬の気象図やアメダス降水量を掲載しており、昨今の台風等の災害発生時期と合致しています。説明は以上です。小学校「理科」の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科用図書の採択をお願いいたします。

松本教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

濱田委員 「メダカのたんじょう」の学習は、啓林館の単元配列と指導時期が本市に適しているということでした。本市の気候を踏まえて、適した指導時期や単元配列があるということか。

学校教育部長 北の地域と南の地域では、生き物や植物の育つ時期が異なりますので、より、本市の気候に近い内容の方が子ども達もスムーズに学習できます。メダカの学習に関しては、教科書の順番で学習していると、卵の観察時期を逃してしまうものもございます。各者、メダカの観察開始日を比較してみると、最も早いのは、啓林館の6月2日、続いて、学校図書の6月5日、教育出版の6月16日、大日本図書の6月19日、東京書籍の6月22日となっており、啓林館が最も早い観察時期となっております。学校図書も6月5日と早い時期なのですが、単元配列としては3番目に学習することになっており、2番目に学習する啓林館より実際の学習時期は遅くなると思われます。

徳山委員 啓林館はQRコードが多く、動画を見ながら学習できてよい。

濱田委員 「メダカのたんじょう」以外にも単元配列と指導時期が本市に適しているものはあるか。

学校教育部長 台風の学習についても、夏休み前に学習する教科書と、夏休み後に学習する教科書があります。夏休み前に学習するのは、大日本図書、学校図書、教育出版、啓林館。夏休み後に学習するのは、東京書籍です。昨今の台風発生時期を見ると、夏休み前に学習するのがよいと思われます。夏休み前に学習する教科書の中でも、気象図の日時が、各者異なっております。その中で、啓林館のみ7月の気象図を載せており、他者は8月、9月、10月の気象図となっております。指導時期と気象図の時期が合致してい

るのは啓林館と言えます。

仲島委員 「メダカのたんじょう」の次に「人のたんじょう」を学習する順番になっている啓林館は先生にとっても教えやすく非常に良いと思う。

松本教育長 他に質疑はございませんか。

松本教育長 質疑がないようですので、それでは、小学校「理科」の教科用図書について、採択します。これまでの審議を踏まえ、小学校の「理科」の教科用図書として、啓林館を採択することよろしいでしょうか。

教育委員 異議なし

松本教育長 異議なしと認めます。よって、小学校「理科」の教科用図書について、啓林館を採択します。続いて、「生活」について、説明を求めます。高橋学校教育部長。

学校教育部長 学校教育部長でございます。それでは、表の発行者番号順に説明いたします。比較しやすいように、各者上の教科書を参考に説明します。

東京書籍をご覧ください。他の発行者に比べて教科書が大きい分、写真が大きく説明が充実していることが特徴です。また、イラストの吹き出しが多く要点が整理されており、子どもたちが考えるヒントになっています。一方では、他の発行者の吹き出しが、子どものつぶやきのようなものが多いのに対して、東京書籍は、答えが書いてあるようなところもあります。

大日本図書をご覧ください。ページの右端にある「せいかつことば」や巻末の「学習道工具箱」が記載されており、子どもの語彙力向上、言語能力の育成を図っているところが特徴的です。一方では、イラストやキャラクターがたくさん出てきて楽しそうではあるが、そちらに目が行ってしまい授業に集中できない児童がでてくる心配があります。

学校図書をご覧ください。どのページも写真が大きく見やすいので、子どもたちの興味・関心を引きやすくなっています。また、写真や吹き出しでの説明がされていることや、他の発行者に比べて文章量が少ないことから、児童の主体的な活動を引き出しやすくなっています。巻末の「学び方図鑑」に観察のポイントがわかりやすくまとめられており、授業の中でも活用しやすくなっています。

教育出版をご覧ください。単元の終わりに振り返りなどを記入する枠が設けられていることが特徴的です。巻末にある「学びのポケット」で、生活科で学んだことを他教科と関連づけることができます。一方では、イラストや写真が多いため、目移りしやすいのではないかと懸念がございます。

光村図書をご覧ください。どの単元も最初に「ホップ - ステップ - ジャンプ」として、学習の流れを提示するとともに、各ページにもイラストで表示しているので、子どもたちが学びの段階をつかみやすくなっています。「どうすれば」のコーナーでは、吹き出しを用いて学習を進める上でのポイントが整理されているので、子どもたちの主

体的な学びの手立てとなっています。一方では、生き物や植物の写真が小さいので、少しイメージが沸きにくいのではないかと思います。

啓林館の欄をご覧ください。生き物や植物の写真が多く掲載されているので、理科の学習へのつながりを意識させやすい内容になっています。学校図書と同様に、子どもたちが主体的に考えるポイントとして吹き出しが多く記載されていることが特徴的です。一方では、写真やワークシートの例は多く記載されていますが、一つひとつが小さいように感じます。

日本文教出版をご覧ください。教科書のページを折ると植物の成長が見られるように工夫されているところが特徴的です。教科書の下に、学習のめあてや問いが記載されているので、学びの視点がわかりやすくなっています。説明は以上です。小学校「生活」の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科用図書の採択をお願いいたします。

松本教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

磯田委員 教科書の大きさ、文字の大きさの視点からはいかがか。

学校教育部長 東京書籍、学校図書が、他の発行者よりも教科書サイズが大きく、机の出し入れなどがしづらいのではないかと指摘がありました。一方、大日本図書は、紙質も柔らかく小さいため持ち運びがしやすいという意見がありました。文字については、大日本図書、日本文教出版が、文字が小さく文章量も多いため、児童によって難しさを感じるのではないかと指摘がありました。

仲島委員 生活科は約30年前に出来た教科であり、体験を通して学ぶことが趣旨であるので、あまり教科書は馴染まない。わかりやすく、詳しいほど、より生活科の趣旨から離れていくと思う。文章や写真を見て学ぶのではなく実際に見て感じることで学習の目的なので、できるだけ文章が少なく誘導されにくい教科書がよい。その観点では学校図書が良いと思う。

濱田委員 幼児教育からの接続はどうなっているのか。

学校教育部長 すべての発行者が、上巻の巻頭に配置し、小学校生活への円滑な接続を意識した構成になっております。中でも、啓林館は、巻頭だけでなく、その後の単元においても、幼児期での学びや育ちを生かして自己を発揮できるよう配慮がされています。

松本教育長 他に質疑はございませんか。

松本教育長 質疑がないようですので、それでは、小学校「生活」の教科用図書について、採択します。これまでの審議を踏まえ、小学校の「生活」の教科用図書として、学校図書を採択することによろしいでしょうか。

- 教育委員 異議なし
- 松本教育長 異議なしと認めます。よって、小学校「生活」の教科用図書について、学校図書を採択します。続いて、「音楽」について、説明を求めます。高橋学校教育部長。
- 学校教育部長 学校教育部長でございます。それでは、表の発行者番号順に説明いたします。比較しやすいように、各者1年生と5年生の教科書を参考に説明します。
- 教育出版をご覧下さい。目次にある單元ごとの学習内容が、「教育芸術社」に比べると少しわかりづらくなっています。オーケストラの單元では、透明シートが付いていて、弦楽器・管楽器が視覚的にわかりやすく表示されています。折り込みのページが多く、児童の意欲を高めたり創造豊かに学習したりする工夫がなされています。一方では、折り込みページは、年間の使用により破損する可能性があると思われます。
- 教育芸術社をご覧下さい。目次にある單元ごとの学習内容が配色良く表示されており、單元ごとの学習のめあてがわかりやすく表示されています。一方では、各ページにQRコードがついているが、授業で活用する環境が音楽室に整備されていないので、現段階では活用が難しいように思われます。説明は以上です。小学校「音楽」の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科用図書の採択をお願いいたします。
- 松本教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。
- 濱田委員 1年生の音楽で思い浮かべるのは鍵盤ハーモニカだが、演奏技能を習得するための指導はどのようなものか。
- 学校教育部長 鍵盤ハーモニカの学習の中で、教育芸術社は、キャラクターが鍵盤の「ど」や「そ」の場所を示しており、児童の興味をひく表現になっています。また、鍵盤の上に手を大きく描くなど、1年生でもわかりやすい工夫がなされています。
- 一方、教育出版も同じように示してはいますが、写真が小さくわかりづらい印象を受けます。
- また、教育芸術社は、ドレミの音高の違いを風船のイラストを使って音の高い順に並べて表示するなど、視覚的に理解が深まるように工夫がされています。
- 濱田委員 教育芸術社がわかりやすくて良い。
- 松本教育長 他に質疑はございませんか。
- 松本教育長 質疑がないようですので、それでは、小学校「音楽」の教科用図書について、採択します。これまでの審議を踏まえ、小学校の「音楽」の教科用図書として、教育芸術社を採択することによろしいでしょうか。
- 教育委員 異議なし

松本教育長 異議なしと認めます。よって、小学校「音楽」の教科用図書について、教育芸術社を採択します。続いて、「図画工作」について、説明を求めます。高橋学校教育部長。

学校教育部長 学校教育部長でございます。それでは、表の発行者番号順に説明いたします。比較しやすいように、各者1・2年生下と3・4年生上の教科書を参考に説明します。

開隆堂をご覧ください。各学年に題材とは別に、「ひらめきコーナー」を設けて、気軽に表現する楽しさに気づかせる工夫がされています。QRコードが記載されており、作例の画像や道具の扱いなどについて動画で確認することができます。一方で、他教科との関連について示されていますが、どのようにつながるのかわかりにくい題材もあります。

日本文教出版をご覧ください。絵に表す題材は、画用紙のサイズに捉われない不定形の作品が多く、子どもたちの思いやイメージに沿った表現活動が期待できます。様々な人種の子どもたちが活動している写真が使われています。開隆堂に比べると、対話しながら想像を広げたり、思いを伝えあったりする場面が多く掲載されており、活動中の対話を重視しています。説明は以上です。小学校「図画工作」の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科用図書の採択をお願いいたします。

松本教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

濱田委員 子どもたちの興味や関心を引くという視点から考えるとどうか。

学校教育部長 開隆堂は、完成した作品を多く掲載しており、どのような内容の作品を作るのが明確でわかりやすくなっています。しかし、制作工程や作業に関する情報量はやや少なく、子どもたちの手順がイメージしにくくなっています。

一方、日本文教出版は、実際の活動の一場面を切り取ったような写真を多く掲載しているため、子どもたちが授業での活動のイメージを膨ませやすくなっています。

磯田委員 ユニバーサルデザインの視点からも評価はどのようなものか。

学校教育部長 題材の内容を示すマークが、開隆堂では「○」、「△」で示されており、ユニバーサルデザインの観点から配慮が乏しい印象を受けます。一方、日本文教出版では、「ピクトグラム」、すなわち絵文字で示されており、ユニバーサルデザインをより意識した表示になっています。

磯田委員 特に「図画工作」が当てはまるのかもしれないが、こうしたユニバーサルデザインの配慮については他の教科にも言えることであって、評価していかななくてはならない。これだけ教科書が色鮮やかになってきていて、それが本当に見やすいのか、ユニバーサルデザインになっているのか、今後選定の際には確認と評価をしてください。

松本教育長 他に質疑はございませんか。

- 松本教育長 質疑がないようですので、それでは、小学校「図画工作」の教科用図書について、採択します。これまでの審議を踏まえ、小学校の「図画工作」の教科用図書として、日本文教出版を採択することによろしいでしょうか。
- 教育委員 異議なし
- 松本教育長 異議なしと認めます。よって、小学校「図画工作」の教科用図書について、日本文教出版を採択します。続いて、「家庭」について、説明を求めます。高橋学校教育部長。
- 学校教育部長 学校教育部長でございます。それでは、発行者順に説明いたします。
- 東京書籍です。A4判の大きなサイズで、写真や資料が大きく見やすくなっています。4ページには、習得・活用・探究の流れが図式化されています。130ページの巻末には、調理や裁縫の拡大写真があり、実習の際、グループで見合ったりしても不自由のないサイズです。また、94ページのように日本の伝統的な文化に関連づけたページが各所にあり、日本の衣食住の良さについて触れることができます。QRコードから各単元の動画が見られるようになっています。
- 開隆堂です。B5横広判のサイズで、横に長いレイアウトになっています。3ページには、3つのステップで学習過程が示されています。127ページの巻末には、中学校家庭科とのつながりや、生活の中のプログラミングが紹介されています。QRコードからは、動画や復習問題などが見られるようになっています。説明は以上です。小学校「家庭」の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科用図書の採択をお願いいたします。
- 松本教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。
- 徳山委員 児童は調理実習をととても楽しみにしていると思いますが、内容はどうか。
- 学校教育部長 東京書籍の17ページ、開隆堂の15ページをご覧ください。東京書籍は調理器具の扱いについて、写真とイラストで丁寧に説明しています。切るときの姿勢や右利き、左利きの写真があるのも分かりやすいです。6年生の野菜のための学習について、東京書籍82,83ページ、開隆堂86,87ページをご覧ください。東京書籍には、実物大の野菜やハムの切られた写真があります。開隆堂は、5mmくらい、1cmくらいと指示はありますが、子ども達にとって、野菜の大きさをイメージしやすいのは東京書籍とされます。
- 濱田委員 栄養素の指導はいかがか。
- 学校教育部長 東京書籍46ページ、開隆堂54,55ページをご覧ください。東京書籍は、栄養素と、はたらきと食品群がひとつの図にまとまっており、からだど栄養の関係性がわかりやすくなっています。一方、開隆堂は、はたらきと食品群が別々の図になっており、視覚的にわかりやすいのは東京書籍と言えます。

松本教育長 他に質疑はございませんか。

松本教育長 質疑がないようですので、それでは、小学校「家庭」の教科用図書について、採択します。これまでの審議を踏まえ、小学校の「家庭」の教科用図書として、東京書籍を採択することによろしいでしょうか。

教育委員 異議なし

松本教育長 異議なしと認めます。よって、小学校「家庭」の教科用図書について、東京書籍を採択します。続いて、「保健」について、説明を求めます。高橋学校教育部長。

学校教育部長 学校教育部長でございます。それでは、発行者順に説明いたします。5,6年の教科書をご覧ください。

東京書籍です。「①気づく・みつける→②調べる・解決する→③深める・伝える→④まとめる・いかす」の4つの学習過程で構成されています。どの単元も児童の普段の生活から学習に入っているのも、当事者意識をもって学習に臨むことができます。また、十分な書き込みスペースがあるのが特徴です。

大日本図書です。「①課題をつかむ→②やってみよう→③話し合ってみよう・調べてみよう→④活用して深めよう」の4つの学習過程で構成されています。書き込みスペースが小さく、文章でまとめる際は不十分さを感じます。

文教社です。学習過程を表す言葉は、単元によって様々です。単元の最後は、「新しい自分にレベルアップ」の記述欄が設けられており、常に自分の生活にいかせるような構成になっています。

光文書院です。「①はじめに→②話し合おう・考えよう・調べよう→③生かそう・伝えよう」の3つの学習過程で構成されています。ネットモラルやLGBTなど、現代の子ども達に関する問題について掲載されているのが特徴です。

学研です。「①つかむ→②考える・調べる→③まとめる・深める」の3つの学習過程で構成されています。がんの取扱いについては、5者の中でもっとも詳しく、科学的根拠に基づく記載がなされています。情報量が多いことが特徴ですが、教科書を見ると、授業の内容が全てわかってしまうということが懸念されます。説明は以上です。小学校「保健」の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科用図書の採択をお願いいたします。

松本教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

濱田委員 各社のページ数を比較するとどうか。

学校教育部長 3,4年生の教科書の中で、最も少ないページ数は、文教社の34ページ、次いで、大日本図書の38ページ、学研教育みらいの38ページ、光文書院の42ページ、最も多いのは、東京書籍が46ページとなっております。また、5,6年生の教科書の中で、最

も少ないページ数は、文教社の 54 ページ、次いで、大日本図書の 58 ページ、学研教育みらいの 58 ページ、光文書院の 66 ページ、最も多いのは東京書籍の 82 ページとなっております。

濱田委員 書き込み欄が充実しているとのことであるが、どのような学びが期待できるのか。

学校教育部長 5 者とも書き込み欄は設けており、まとめの場面では、自分自身の生活に対する新たなめあてや、取組を書くようになっています。一方、東京書籍は、導入場面から中心活動まで、随所に書き込み欄があり、自分の気づきや友達の発言をメモできるようになっています。新しい学習指導要領では、主体的・対話的で深い学びが大事だと言われています。書き込み欄に書き込みながら、常に自分の考えや立場を明確にし、仲間の考えと比較しながら聞くことで、当事者意識を持って学習に臨むことができるため、東京書籍の書き込み欄は本市の児童にとって有効だと考えます。

東京書籍 5, 6 年の 14 ページ、学研の 5, 6 年生 12 ページをご覧ください。東京書籍は、自分についてふり返ったり、自分にとってどれが効果があるのかを考えたりながら、授業を進めていく流れになっています。また、次のページには資料として、ロールプレイも載っており、実際に動作化・言語化することで学びが深まっていくと考えます。

松本教育長 市が取り組んでいるヘルスアップ戦略の観点からはどうか。

学校教育部長 生活習慣病予防については、ヘルスアップ戦略担当を中心とした会議体において、教育委員会も保育・学校教育部に所属し、就学前から青年期までの子ども達の健康について、事業内容の見直し、充実等を議論しているところでございます。東京書籍 5, 6 年 58 ページをご覧ください。日本人の死因の内訳の円グラフを導入に提示し、生活習慣病が死因の約 50 パーセントを占めていることを理解させ、生活習慣を整える大切さを考える手立てとしてしています。大日本図書 5, 6 年 42 ページをご覧ください。内容は東京書籍と同じなのですが、文字や絵の大きさから情報量が少ない印象を受けます。文教社 5, 6 年 38 ページをご覧ください。おかしやカップ麺の塩分や脂肪の量を掲載しているのは、児童にとって身近でよいと思われれます。しかし、紙面いっぱい文字と絵が詰め込まれており、視覚的に雑多な印象を受けるのが残念です。光文書院 5, 6 年 48 ページをご覧ください。書き込み欄は十分あるのですが、文字や写真が小さく大事な情報が視覚的に見えにくくなっています。学研教育みらい 5, 6 年 40 ページをご覧ください。すっきりとしたレイアウトで文字と写真等のバランスもよいと感じます。

仲島委員 東京書籍には他教科とのつながりも記載されていて非常によいと思う。

松本教育長 他に質疑はございませんか。

松本教育長 質疑がないようですので、それでは、小学校「保健」の教科用図書について、採択します。これまでの審議を踏まえ、小学校の「保健」の教科用図書として、東京書籍

を採択することでよろしいでしょうか。

教育委員 異議なし

松本教育長 異議なしと認めます。よって、小学校「保健」の教科用図書について、東京書籍を採択します。続いて、「英語」について、説明を求めます。高橋学校教育部長。

学校教育部長 学校教育部長でございます。それでは、表の発行者番号順に説明いたします。比較しやすいように、各者5年生の教科書を参考に説明します。

東京書籍の「NEW HORIZON」をご覧ください。ページ数、文章量ともにスリム化されており、内容もシンプルにまとめられていますので、教科書自体とても使いやすい作りになっています。読み物教材が充実しており、自国理解や国際理解につながると考えられます。また、東京書籍のみ辞書が別冊になっています。

開隆堂の「Junior Sunshine」をご覧ください。この教科書は、後半半分くらいから「文字に慣れよう」というコーナーでまとめて書く練習をする形式を取っていますので、あえてワークシート等を設けなくても学習が進められるということが特徴です。一方、巻末の「単語リスト」は、他の発行者が、絵と単語をリンクさせて「色」「動物」などといったコテゴリーごとに単語リストを設けていますが、開隆堂だけは、アルファベット順で記載しています。そのため、調べたい単語がわかっていない児童にとっては、単語を探しにくいという難点がございます。

学校図書の「JUNIOR TOTAL ENGLISH」をご覧ください。手にした感覚から、先ほどの東京書籍等の教科書と比べてもページ数が多く、重たいという印象がありますが、ページ数が多い分、情報量が多く、「書くこと」の指導が充実しているのが特徴です。一方、日本語の指示が多い分、子どもたちが英語の指示を聞かなくても、今日の授業で何を学習するかがわかってしまうこと、日本語に目がいく分、英語が耳から入ってきにくくなるというようなおそれがあります。

三省堂の「CROWN Jr」をご覧ください。授業の展開の仕方は、「HOP-STEP-JUMP」すなわち習得—活用—探求というように他社と同じ流れで進みますが、目次からわかるように、他社との大きな違いは、Lesson1.2と2つの単元を終えてからまとめの単元が出てくるといったことが特徴的です。一方、単元をまたいでまとめを行う分、Lessonごとの学習内容が変わるので、まとめに向けた授業の進め方がやや難しいという面があります。

教育出版の「ONE WORLD Smiles」をご覧ください。単元の最後にある「Sounds and Letters」のコーナーで文字について学習をしますが、フォニックスや間違いやすい音を系統立てて構成するなど、文字と文字の持つ音について非常によく考えられていることが、一番の特徴となっています。一方で、先ほどの学校図書等の教科書に比べると、書き込み量が少ないので、言葉が定着しにくいのではないかと懸念がござい

ます。

光村図書の「Here We Go!」をご覧ください。光村図書の一番の特徴は、音声教材が充実していることです。各ページに記載されているQRコードをかざすと、アニメーションを活用した自然な会話がはじまります。まとまった文章を聞くことのできるの

で、子どもたちの興味・関心を引きやすい教材となっています。一方で、「書く活動」に関して、光村図書だけがアルファベットを書く際の4線の真ん中の幅が大きくなっています。このメリットとしては、どこから書き始めるかがわかりやすいということで、外国語を習い始める入門者にとっては有効ではあります。ただ、デメリットとしては、中学校のテキストでは「5：6：5」とほぼ同じ間隔で記載されていますので、アルファベットを書くルールなどを教えるという部分で少し難しいという指摘がありました。

啓林館の「Blue Sky Elementary」の欄をご覧ください。学習の流れについては、他社と同様に「導入—習得—活用」となっており、教育出版と同じく、現在使用している「We can」を参考した単元の配列になっています。一方で、先ほどの光村図書と比べて大きく異なる点は、動画等の音声教材が大変少なく、CDを中心にリスニングを行うということです。QRコードは掲載はされていますが、ジングルやワードリストの音声が出てくるものであり、まとまった会話を聞くQRコードがあまりついていないという特徴があります説明は以上です。小学校「英語」の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科用図書の採択をお願いいたします。

松本教育長 説明は終わりました。これより質疑に移ります。発言はございませんか。

徳山委員 初めて導入される小学校の外国語教育として何を重視すべきなのか。

学校教育部長 指導要領に基づいていくと、外国語を必ず耳からしっかりと入れて、そのあと練習をしてコミュニケーションにつなげていくということが重要となります。その視点から考えると、単元末の発表の場面で、スピーチ形式を取り入れている教科書よりも、東京書籍、光村図書のようにやり取りを重視している教科書の方が適しているといえます。

仲島委員 授業者の視点から考えるとどうか。

学校教育部長 現在使用している「We can」と配列が似ている教育出版、啓林館、また、日本語の指示が多い学校図書や教科書の流れ通りに進められる光村図書出版は、英語が苦手な指導員にとっては、安心感があるとの意見がありました。一方、絵が中心で情報量が少ない東京書籍や2つの単元をまたいでまとめを行う三省堂は、教科書を見ただけでは授業のイメージが持ちにくいのではないかという指摘がありました。

濱田委員 小学校の教科としては、文字が多いものよりも絵や音声が多く、コミュニケーションがとりやすい教材の方が適していると思う。

磯田委員 濱田委員の発言に関連して、音声教材で比較するといかがか。

学校教育部長 外国語の学習を進めていく上では、授業等で活用できる音声教材がとても重要となります。どの発行者ともQRコードがついており、少なからずとも音声聞くことは可

能です。しかし、現時点では、ジングルやワードリストを繰り返すだけの教科書も多く、まとまった会話を聞くことができる QR コードがついているなど、音声教材が充実しているのは光村図書出版になります。

仲島委員 今までと言うことが違うと思われるかもしれないが、英語に関しては、英語の力がない授業者にとっては丁寧な教科書の方が良いと思う。そういう意味では光村図書出版が丁寧だと思う。

磯田委員 英語の成績評価はどのような観点で行うのか。

学校教育課松田指導主事 聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの4技能を評価していくことになります。話すことのなかにはやり取りを行うことや発表することも含まれてきます。

徳山委員 英語の研修や研究会はすすんでいるのか。

学校教育課総括 外国語教育研究会で指導を研究しているとともに、教材に即した指導案集を作成して学校に示しております。

松本教育長 他に質疑はございませんか。

松本教育長 質疑がないようですので、それでは、小学校「英語」の教科用図書について、採択します。これまでの審議を踏まえ、小学校の「英語」の教科用図書として、光村図書出版を採択することよろしいでしょうか。

教育委員 異議なし

松本教育長 異議なしと認めます。よって、小学校「英語」の教科用図書について、光村図書出版を採択します。続いて、「特別の教科 道徳」について、説明を求めます。高橋学校教育部長。

学校教育部長 学校教育部長でございます。それでは、表の発行者番号順に説明いたします。各者2年生の教科書を参考に、まずは、発行者ごとの特徴をご説明した後、8者を比較した内容の説明をさせていただきます。

東京書籍をご覧ください。他の発行者ともに、「いじめ」についての題材は取り上げていますが、東京書籍は、各学年とも集中的に取り上げているページがあることが大きな特徴です。また、読み物教材を通して考えた道徳的価値を、「学習活動ページ」で対話的で深い学びつなげるよう工夫がされています。

学校図書をご覧ください。別冊「まなび」は、他の発行者の別冊と比べると、「自分の考え」「友だちの考え」を書き込む欄があり、道徳的課題に「気づき」、自らの考えを持ち、他者交流を通して深い学びにつなげている点が特徴的です。

教育出版をご覧ください。「いのちを大切に」教材にはマークを付けていること

が特徴的です。巻末に振り返りのページが設けられ、1年間の道徳の学習で一番大切だと思ったことを記入することで、児童の心の成長をみとることができるような工夫がされています。

光村図書出版をご覧ください。「かんがえよう」「はなしあおう」で、1時間の学習活動の中心となる発問を提示することで、子どもたちが考える内容が明確でわかりやすくなっています。他の発行者が、題材ごとに学習のめあてを設けているのに対して、「光村図書」は、1年間を3つの学習のまとまりに分けていることが一番の特徴です。その上で、学習のまとまりごとに「学びの記録」のページが設けられ、道徳の学習の振り返りができるように工夫がされています。

日本文教出版をご覧ください。冒頭の問いかけが、自分の経験や身のまわりのことに関する内容になっており、児童が1時間の授業に入りやすいように、導入の部分が設定されています。また、「考えてみよう」で教材のねらいに迫るヒントを提示し、「見つけよう 生かそう」で深い学びにつながるような、一連の学習の流れができているように感じます。

光文書院をご覧ください。各題材の最後の「広げる（発展）」では、他の発行者が、道徳で学んだことを深めることが中心であるのに対して、実際の生活につなげていくような問いかけがなされていることが特徴的です。他の発行者ともに、「いじめ」についての題材は取り上げていますが、光文書院は各学年とも集中的に取り上げているページがあることが大きな特徴です。

学研教育みらいをご覧ください。他の発行者が、導入の部分で学習活動のヒントや中心発問を示しているのに対して、学研教育みらいは、題材のタイトルを提示するだけで授業に入る構成になっていることが一番の特徴です。他の発行者ともに、「命の大切さ」についての題材は取り上げていますが、「学研教育みらい」は、各学年とも集中的に取り上げているページがあることが大きな特徴です。

廣済堂あかつきをご覧ください。各題材とも、「考えよう 話し合おう」のコーナーで、「学習の道すじ」や1時間の授業で考える問いが示されているので、学習の見通しが立てやすくなっています。学習の自己評価や振り返り、教師や家の人の確認の履歴になる「心のしおり」が用意されています。説明は以上です。小学校「特別の教科道徳」の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科用図書の採択をお願いいたします。

仲島委員 前回は採択した学研教育みらいの教科書に対する現場の先生の評価はどうか。

学校教育課松田指導主事 ほかの教科書と違い学習の目当てが提示されていない学研教育みらいの教科書は、児童自らが主体的に考えて学べて使い勝手がよいとの高い評価を得ています。

濱田委員 以前の採択の際に議論になった別冊ノートの活用については、どのような評価か。

学校教育部長 別冊ノートは、学校図書、日本文教出版、廣済堂あかつきにあります。学校図書は、「自分の考え」「友だちの考え」を書き込む欄があり、他者交流を通して深い学びにつなげやすいとの意見がありました。日本文教出版は、保護者記入欄もあり、家庭と

の連携ができるという意見がありました。廣済堂あかつきは、教材ごとのワークシートといった内容ではなく、内容項目の理解を助けるものであり、授業で扱うのは、時間的に難しい面があります。いずれにしても、小学校、特に低学年では、発達段階や児童による個人差が大きく、書くことに終始してことも考えられるので、1時間の中で別冊ノートを活用することが難しい面があるとの意見がありました。

松本教育長 本市の場合、生徒指導問題が多いことが課題である。  
生命尊重、規範意識の内容は、教科書によって違うのか。

学校教育部長 どの発行者も「いじめ」「生命尊重」「情報モラル」などについての教材は充実しており、大きな差はありません。

濱田委員 仲島委員が発言していたように学校現場の教員にとっても、主題の示し方については、示さない方がよいとの評価だったのか。

学校教育部長 「道徳」の授業では、今日の1時間で何を学ぶのかということ子どもたちが感じることが大切な要素となってきます。予め主題がはっきりと提示されていると、授業が始まる前から大体の内容がつかめてしまう児童が出てくるのではないかという意見がありました。その点では、学研教育みらいは、題材のタイトルを提示するのみで主題は明示していないため、児童が自ら問題意識を持って主体的に考えられるようになっています。一方、その他の発行者については、各教材ともに主題や中心発問が明示されているため、児童の多様な意見が出にくいのではないかと指摘がありました。

松本教育長 他に質疑はございませんか。

松本教育長 質疑がないようですので、それでは、小学校「特別の教科 道徳」の教科用図書について、採択します。これまでの審議を踏まえ、小学校の「特別の教科 道徳」の教科用図書として、学研教育みらいを採択することでよろしいでしょうか。

教育委員 異議なし

松本教育長 異議なしと認めます。よって、小学校「特別の教科 道徳」の教科用図書について、学研教育みらいを採択します。続いて、「特別支援学級、あまよう特別支援学校 小学部・中学部の附則9条本」について、説明を求めます。高橋学校教育部長。

学校教育部長 学校教育部長でございます。特別支援学級用附則9条本について、今年度、108冊報告いたします。そのうち7冊が新たに報告するものになっております。報告書には色づけしております。主に、保健に関する書籍を増やしました。また、聴覚や視覚により学習内容を助ける手立てとなる書籍も加えています。

あまよう特別支援学校小学部附則9条本について、今年度、110冊報告いたします。そのうち9冊が新たに報告するものになっております。あまよう特別支援学校は、重

複障害の子どもが多く、五感に訴え、興味関心をひく手立てとなる書籍を中心に加えています。言葉の繰り返しを楽しむ絵本、視線をこちらに向けさせるような色鮮やかな絵本などを加えています。

あまよう特別支援学校附則9条本について、今年度、105冊報告いたします。そのうち21冊が新たに報告するものになっております。来年度、小学部の児童が進学してくること、中学部に転入予定の生徒がいることがすでに分かっており、多様な子どもの実態に対応するため、新規の冊数が21冊と多くなっています。中学部には、幼児向けの絵本を使用する発達段階の生徒もいれば、図鑑等の豊富な情報量を活用して学習する生徒もおり、選定の基準も多様になっております。説明は以上です。特別支援学級、あまよう特別支援学校 小学部 中学部の教科用図書について審議していただき、いずれかの教科用図書の採択をお願いいたします。

徳山委員 先生が特定の児童、生徒を見て決めるものなのか。

学校教育部長 児童、生徒に応じた教科書を選んでおります。

松本教育長 教育委員会が採択することになるが、障がい種や児童、生徒の個々の状況に応じて考えるべきものであるため、一つ一つを適切か判断することが難しいことから、専門部会の意見を尊重し、小学校の「特別支援学級、あまよう特別支援学校 小学部・中学部の附則9条本」として、これらの一般図書を採択することでいかがでしょうか。

教育委員 異議なし

松本教育長 異議なしと認めます。よって、小学校の「特別支援学級、あまよう特別支援学校 小学部・中学部の附則9条本」として、これらの一般図書を採択します。続いて、「中学校 特別の教科道徳以外の教科」について、説明を求めます。高橋学校教育部長。

学校教育部長 学校教育部長でございます。中学校の道徳以外の教科用図書は、4年に1度の採択替えの年にあたります。しかしながら、学習指導要領の改訂に伴い、令和2年度の1年間のみの使用となることから、現行の教科書を継続しても差し支えないか調査したところ、「継続使用が望ましい」との報告を受けております。令和2年度につきましては、現在使用している教科書を引き続き使用することについてご審議をお願いいたします。

松本教育長 報告通り、現行の教科書を継続使用するとの採択でよろしいでしょうか。

教育委員 異議なし

松本教育長 異議なしと認めます。よって、現行の教科書を継続使用することを採択します。

松本教育長 では、最後に「議案第51号」を、原案のとおり可決することに異議ございません

か。

教育委員 異議なし

松本教育長 異議なしと認めます。よって、「議案第51号」を原案のとおり可決いたしました。以上を以って、本日の日程は全部終了いたしました。これもちまして、尼崎市教育委員会7月定例会を閉会といたします。

以上、尼崎市教育委員会7月定例会の議事の全部を終了したので、午後8時6分、教育長は閉会を宣した。

尼崎市教育委員会7月定例会において、以上のとおり議事が行われたことを記録します。